

2013/07/30(火)15:04

授業コード	81Q12
授業科目名	パブリック研究プロジェクトI(4)(前)
担当者名	佐藤治正(サトウ ハルマサ)
単位数	6
開講期別	2013年度 前期
曜日・時限	月曜4限 月曜5限 月曜6限
特記事項	
オフィスアワー	
講義の内容	『経済と社会』 日経新聞やTV番組を資料として活用し、現代の経済問題・社会問題を議論する。複数のグループに分け、グループ毎に経済・社会問題についてのテーマを選択し、プレゼンの準備を行う。プレゼンの機会が多く、プレゼンを通じて、思考力、コミュニケーション力を鍛える。
到達目標	日経新聞に掲載される経済・経営に関する記事・内容をそれなりに理解し、ひとつ深く考え、自分の意見・考えを表現する力を身につける。経済・経営あるいは社会問題の中から、自分の関心あるテーマを見つけ、調べ、考え、何らかの意見・結論を、論理的にプレゼンテーションする力を身につける。
講義方法	1. 講義:新聞記事等を使ったディスカッション・スモールトーク 2. プレゼン準備:テーマ毎に勉強を深め、プレゼン準備を行う 3. サブゼミ:必要に応じ経済学や統計処理の基礎を学習する
準備学習	プロジェクト参加者に対し、事前に通知します。WBS(毎日放送)を毎日見ること。
成績評価	プロジェクトへの出席、参加度合い、学習の姿勢等を総合的に評価します。
欠席基準	1回欠席で5点、2回で15点、3回で30点と最終成績から各点を減点する。詳細は、最初の授業で告知する。 なお、授業実施回数の3分の1(端数は切り捨て)以上を欠席した場合は、単位を修得することができない。(「欠席」評価となる。)
講義構成	1チーム2人で毎回2チームがスモールトークを準備する(8週) 1チーム2人で毎回2チームが今週の政治経済の発表(毎週) 毎月の課題研究が出ます。1チーム3人で毎回2チーム その他(DVD、グループワークあるいはゲストスピーカーを迎えディスカッション等。 学生の関心と必要に応じ、ミクロ経済学、エクセル、SPSS等の復習・実習を行う。) 1回:スモールトーク・政治経済・その他 2回:スモールトーク・政治経済・その他 3回:スモールトーク・政治経済・その他 4回:スモールトーク・政治経済・その他 5回:スモールトーク・政治経済・課題研究発表 6回:スモールトーク・政治経済・課題研究発表 7回:スモールトーク・政治経済・課題研究発表 8回:スモールトーク・政治経済・課題研究発表 9回:政治経済・その他 10回:政治経済・その他 11回:政治経済・その他 12回:課題研究発表準備 13回:課題研究発表準備 14回:課題研究発表準備 15回:プレゼン大会
教科書	テーマと学習内容毎に指示します。
参考書・資料	
講義関連事項	「経済学入門」及び「経営学入門」を修得していることが望ましい。
担当者から一言	
その他	後期『経済と社会』(No.55)と同一テーマ。
ホームページタイトル	
URL	